

おおきく
てをあげて！

主な内容

- 早稲田大学と協働連携協定を締結 2 頁
- たのはた食堂オープン 4 頁
- 介護保険料が変わります 6 頁
- ツキノワグマに注意 10 頁

4月19日、田野畑小学校で交通安全教室が開かれました。新1年生は、大きく手を上げ、真剣なまなざしで横断歩道を渡る練習をしました。
(写真は深渡昊佑くん[Ⓢ]と野崎結愛さん)



田野畑村×早稲田大学 協働連携協定を締結

幅広い分野での連携を確認

村と約58年の交流がある早稲田大が、今までの交流の実績や信頼関係を出発点として、それぞれの資源や強みを生かした相互協力を進め、幅広い分野での連携の推進を目指す、協働連携に関する協定。協定の調印式が3月22日、早稲田大で開かれ、石原弘村長と早稲田大の鎌田薫総長が協定書に調印。互いに協力していくことを確認しました。

調印式には、早稲田大から鎌田総長のほか、鈴庄一喜常任理事、佐藤正志理事、村上公二理事、古谷修一総務部長、思惟の森の会の星川諒副幹事長が出席。本村からは石原弘村長などが出席しました。

石原村長は「協定締結を契機にさらに連携を強化し、意見交換などを重ねながら、さまざまな分野で協力し、魅力ある村をつくっていききたい。また、早稲田大学が世界に羽ばたく学生を育てる一つのステージとして、村の自然や大地を利用していただきたい」と力を込めました。

今後、村と早稲田大は▼地域創生▼産業振興▼文化の醸成▼まちづくり▼人材の育成▼学術研究▼

公共経営▼総合計画などの計画の推進—などの分野で協力していきます。

連携協定の一環として本年度から、地域課題の解決を行うワークショップの開催を予定。早稲田大学の学生が、村が抱える課題について地域住民と一緒に解決方法を考え、村や住民に提案する実践型のワークショップです。

村と早稲田大学の交流の歴史

村と早稲田大の交流は今から約58年前の昭和35年に、早稲田大学商学部で教壇に立っていた故・小田泰市先生が、学生と共に村を訪れたことから始まります。大自然の中で地域の地理や気候、人々に実際に触れることで、机上では学べないことを知る重要性を学生たちに教えようと訪れました。

小田先生や学生が初めて村を訪れた翌年の36年に発生した「三陸フェーン火災」で村は大きな被害を受けました。

そのことを知った小田先生は「自分たちにも何かできれば」と思い、その年の夏休みに学生を連れて再び村を訪れます。村の山々へ植林し、森林の復興活動に取り組みました。その後も小田先生と学生たちは村を訪れて植林活動を続

研究成果や教員・学生の力で地方創生の一翼を担う



早稲田大学
鎌田 薫総長

古くからご縁のある田野畑村と有意義な協定が締結でき、大変嬉しく思います。調印式には、田野畑村で活動している「思惟の森の会」の学生も出席し、村の課題や今後の展望について、お話しすることができました。

田野畑村と本学との交流は、商学部で教壇に立っておられていた小田泰市先生が現地を訪れ、ゼミ生と共に植林活動を行ったことから始まります。その後、学

生団体である「思惟の森の会」が発足し、活動の拠点である「青鹿寮」が完成し、活動が一層活発になりました。半世紀以上の歳月を経た現在も、「思惟の森の会」を中心に育林活動が続けられていくほか、村民の皆さまと幅広い交流が行われ、本学が目指す「学生の考える力、志、実行力や人間力の涵養」に大きく貢献していただいています。

いま、国を挙げて地方創生政策が進められており、

地方自治体に対して、地方版総合戦略として、地域振興や人材養成などのさまざまな事業を行うことが求められています。これらの事業について、本学が持つ研究成果や教員・学生の力を提供し、多角的に地方の魅力を発掘、分析して、地方創生の一翼を担いたいと考えています。このような方向性で着実に前進していくうえで、今回、包括協定を締結したことは、極めて意義深いと考えています。

平成30年は、田野畑村と「思惟の森の会」の交流が始まって50年となる記念すべき年です。協定締結を機に、人的好循環が一層促進され、教育・研究・文化・社会貢献など、さまざまな分野での協力・協働の関係がますます活性化することを心より願っています。

けました。

43年1月に「思惟の森の会」が発足し、46年5月にはセミナーハウス「青鹿寮」が完成。

それから現在まで、青鹿寮を拠点に▼アカマツなどの植林・間伐などの森づくり活動▼地域の祭りへの参加▼農作業や漁業体験▼田野畑中での学習支援—などで、地域との交流を深めてきました。

思惟の森の会では、春夏秋の年3回、青鹿寮に泊まり込んで合宿を行っています。春秋は約1週間、夏は2週間、森づくり活動に取り組んでいます。今年9月には、村との交流50周年式典の開催を予定しています。



思惟の森の会の活動拠点「青鹿寮」



牧原 京子さん (72)
=大芦=

平成14年のオープンから手作りにこだわり、営業を続けてきました。

何度も足を運んでくれる人や励ましの手紙を送ってくれる人、遠くから会いに来てくれる人、たくさんの人に支えられ続けていくことができました。

営業が終了すると思うと少しさみしい気持ちもありますが、とても楽しい16年間でした。皆さんにありがとうと伝えたいです。



佐々木 律さん (73)
=菅窪=

16年の間には、楽しいことやつらいこと、いろいろな事がありました。家族の協力と理解のおかげで続けてこれたと思います。

村内外から多くの方が、豆腐田楽やまんじゅうを買いに来てくれました。感謝しています。

道の駅たのはたは、田野畑村の玄関口。そこで頑張るといふ意気込みで、若い皆さんに経営をしていってほしいです。



泉山 トシ子さん (68)
=西和野=

つらいときに支えてくれた大切な仲間と、楽しみに来てくれるお客さんのおかげで、16年間も続けることができました。仲間とお客さんがいなければ辞めていたと思います。

連休やお盆など、忙しくて大変だと思いますが、地域おこし協力隊の皆さんには、これから頑張っていってほしいです。

楽▼きらずだんち▼ラーメン▼うどん▼そば▼たのはた牛乳を使つたソフトクリームといったメニューを継続。牧原代表が作る「辛みそマキハラ」やまんじゅう、ドーナツなども販売しています。

高木代表は「今後、子どもが喜ぶメニューや、村の企業などと協力して地域の食材を使った料理なども提供していきたい」と意欲をのぞかせました。

「経営を始めてから村の皆さんと触れあう機会が増えた。たくさんの人に励ましの言葉を掛けていただいてとてもありがたい。これから村内の人を雇用することで、地域の活性化に繋がりを、少しでも村に貢献することができればうれしい」と高木代表は今後を見据えました。

虹の橋16年の営業に幕
3月31日、午後5時――。

道の駅たのはたの飲食店「田野畑レディース虹の橋」の16年にわたる営業が終了しました。営業終了後には、牧原京子代表、佐々木律さん、泉山トシ子さんの3人に家族と地域おこし協力隊が花束を贈呈。16年間の労をねぎらいました。

郷土料理などの研究やイベントで豆腐田楽やきらずだんちなどを販売していた生活研究グループの13人が立ち上げ、平成14年4月から道の駅たのはたで飲食店の営業を始めた、田野畑レディース虹の橋。メニューなど試行錯誤を重ねながら営業を続けてきました。16年間営業を続けてきた田野畑

レディース虹の橋。しかし、一時は営業を終了を考え、23年3月初めに、同年12月31日での営業終了を決めていました。そんな矢先の3月11日、東日本大震災が発生。国道45号沿いにある道の駅たのはたは、沿岸部から避難してくる人などの休憩場所となり、多くの人々が訪れました。3人は「今、私たちにできることは何か。少しでも皆さんの役に立てるなら」と今まで営業を続けてきました。

牧原代表は「16年間、つらいこともたくさんありましたが、楽しいこともたくさんありました。若い人が引き継いでくれると聞いてとてもうれしかったです。地域おこし協力隊の皆さんには、人と人とのつながりを大切に頑張つてほしいです」とエールを送りました。



最終日の営業終了後。家族などが「お疲れさま」の気持ちを込めて花束を渡した

経営引き継ぎ、村の活性化へ



たのはた食堂オープン
4月7日、午前9時――。

道の駅たのはたに、「たのはた食堂」がオープンしました。村地域おこし協力隊の高木智彦さん(47)・西和野(45)・辰巳あきさん(59)・机(59)・石井扶佐子さん(45)・真木沢(45)の3人が、3月に立ち上げた、たのはた食堂運営隊(高木智彦代表)が経営する飲食店です。

「地域おこし協力隊に採用された時から、田野畑村で起業したいと思っていた。来年の5月に地域おこし協力隊の任期(3年)が終了するので、本年度中に起業しようと考えていた」そう話すのは高木代表。

道の駅たのはたで食堂を運営していた田野畑レディース虹の橋(牧原京子代表)が3月31日で営業を終了する事を知った高木代表が「道の駅は、たくさんの方が行き来する場所。このまま無くなってしまうのはもったいない」と食堂の経営を決めました。

4月から食堂を経営することが決まった地域おこし協力隊の3人は、田野畑レディース虹の橋の皆さんに、豆腐田楽やきらずだんちの作り方などを教わり、▼豆腐田

**たのはた食堂では
スタッフを募集しています**

- ◆内容…接客、調理
- ◆勤務…1日2時間から勤務可能
- ◆時給…780円～
- ◆募集人数…5人程度(高校生可)
- ◆応募方法…電話で応募してください
- ◆応募・問い合わせ先…たのはた食堂 (☎ 34-2860)



① たのはた食堂の前で笑顔を見せる地域おこし協力隊(左から、石井扶佐子さん、高木智彦さん、辰巳あきさん) / ② 一番人気の豆腐田楽。ニンニクみその香りが食欲をそそる / ③ 田楽を焼く石井さん / ④ たのはた牛乳を使用したソフトクリームも販売



不明な点は気軽に問い合わせてください



みんなで支え合う制度です
理解と協力をお願いします

■65歳以上の人の介護保険料(年額)

段階	対象者	保険料額
第1段階	生活保護受給者 世帯全員住民税非課税の老齢福祉年金受給者および前年の合計所得と課税年金収入額の合計が80万円以下の人	36,100円 (基準額×0.45)
第2段階	世帯全員住民税非課税で、前年の合計所得と課税年金収入額の合計が80万円を超え120万円以下の人	60,300円 (基準額×0.75)
第3段階	世帯全員住民税非課税で、前年の合計所得と課税年金収入額の合計が120万円を超える人	60,300円 (基準額×0.75)
第4段階	本人が住民税非課税(世帯に住民税課税者がいる)で、前年の合計所得と課税年金収入額の合計が80万円以下の人	72,300円 (基準額×0.9)
第5段階	本人が住民税非課税(世帯に住民税課税者がいる)で、前年の合計所得と課税年金収入額の合計が80万円を超える人	80,400円 (基準額)
第6段階	本人が住民税課税で、前年の合計所得が120万円未満の人	96,400円 (基準額×1.2)
第7段階	本人が住民税課税で、前年の合計所得が120万円以上200万円未満の人	104,500円 (基準額×1.3)
第8段階	本人が住民税課税で、前年の合計所得が200万円以上300万円未満の人	120,600円 (基準額×1.5)
第9段階	本人が住民税課税で、前年の合計所得が300万円以上の人	136,600円 (基準額×1.7)

介護保険料が変わります

年基準額 71,900円を 80,400円に変更



介護保険制度は、老後の介護を社会全体で支える仕組みです。平成12年に始まり、今年で19年目を迎えました。介護保険料などは、介護サービスの利用実績や今後の見込みなどに基づいて3年ごとに見直しを実施。今回、平成30〜32年度分の保険料の見直しを行いましたのでお知らせします。詳しい内容は、生活環境課(☎34-2114 内線21)にお問い合わせください。

●進む本村の高齢化
介護サービス利用者が増加

本村の65歳以上の人口は、本年3月31日現在で1335人、高齢化率は38.2%となっています。10年前の平成20年は、1281人で30.8%。本村の高齢化は急激に進んでいて、今後ますます進むと考えられます。

また、申請に基づいて介護や支援が必要だと認定された人は29年度末時点で246人。制度が始まった12年度と比べると130人増加しています。このうち、介護サービスを利用した人は89人から230人へと増加。認定された人、サービスを利用した人、ともに2倍以上の大きな伸びとなっています。

認定者やサービス利用者の増加に伴い介護保険給付費なども年々増加し、29年度には4億6千万円以上を要しました。

●給付費を基に算定
65歳以上の人は23%を負担

介護保険制度を運営するために使う介護保険料は、介護給付費(介護サービス費用の利用者負担を除いた額)の見込額を基に決定します。

介護保険の財源は、国・県・村の負担が50%、40〜64歳の人の保険料が27%、65歳以上の人の保険料が23%と決まっています。

40〜64歳の人の介護保険料は、加入している医療保険などの算定基準で決まり、社会保険料や国民健康保険料などに上乗せして負担いただいています。

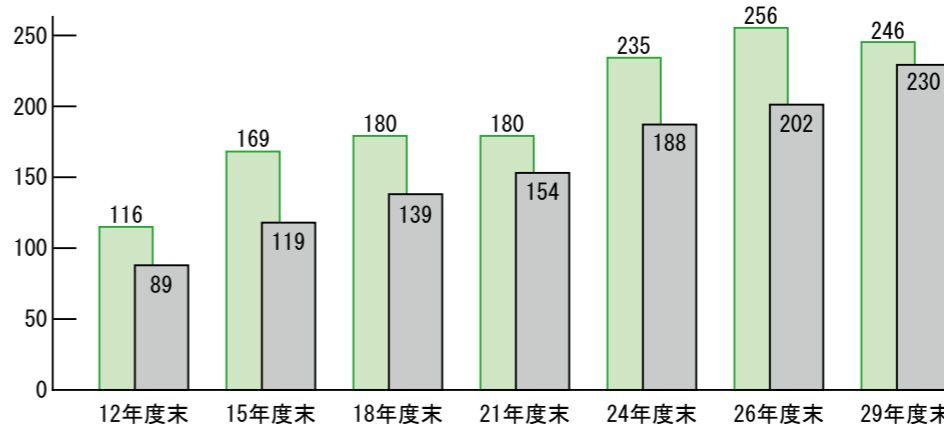
65歳以上の人の介護保険料は村で算定。今後3年間に必要な介護給付費の見込みや、65歳以上の人数などで計算した「基準額」に、所得などに応じた段階ごとの保険料率を乗じた額が、皆さんに負担いただく介護保険料になります(上表参照)。

●納付方法は2種類
期限内納付をお願いします

65歳以上の人の介護保険料は、年金(年6回)から差し引かれる人と、村が発行する納付書(年8回)で納める方法に分かれます。

納付書で納める人には6月中旬納付書が届きます。第1期の納期限

■田野畑村の要介護(要支援)認定者、介護サービス利用者の推移 (単位:人)



■ 要介護(要支援)認定者数 ■ 介護サービス利用者数

は7月2日。村内の金融機関などで忘れずに納付をお願いします。年度の途中で65歳になった人は、誕生日の翌月上旬に納付書が届きます。65歳になってから約1年は納付書での納付になりますので、注意してください。

●納め忘れ予防には
口座振替がとても便利です

納付書納付で、口座振替を希望する人は、①通帳②印鑑③納付書を持参して、振替する口座のある金融機関に申し込んでください。

◆口座振替できる金融機関:北日本銀行本店・各支店、村内の各郵便局、新岩手農協田野畑支所、岩手県信漁連小本田野畑支店

◆介護保険料や制度の問い合わせ先:生活環境課(☎34-2114 内線21)
◆介護認定やサービス利用の問い合わせ先:村地域包括支援センター(☎32-3013)

ようこそ

田野畑村へ

この春、村に異動してきた小学校と中学校の教職員、
広域消防田野畑分署員などを紹介します。

田野畑中学校



石川 健 校長



佐々木 美江子 副校長



及川 未稀 看護師



中村 俊介 講師

田野畑小学校



塚越 範和 教諭



長内 美貴 看護師

広域消防田野畑分署



吉田 秀雄 消防第二係長



若狭 雅裕 消防第三係長



内村 拓道 消防主任



鷺田 真一 消防士



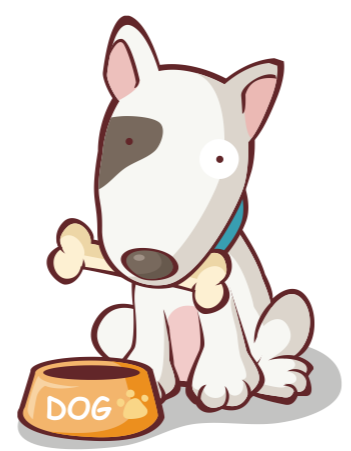
大久保 善範 消防主任



古舘 峻 消防士

大切な家族だから 予防接種もお忘れなく

◆ 本年度の狂犬病予防接種を5月16日と17日、村内各地区を巡回して実施します。都合の良い時間・場所で飼い犬に予防注射を受けさせてください。
◆ 問い合わせ先：生活環境課（☎34-2114 内線22）



犬を飼っている人は、お住まいの市町村に登録をし、愛犬に狂犬病予防注射を接種することが法律で義務付けられています。
狂犬病は、犬だけでなく人も含めた哺乳類すべてが感染するとてもこわい病気です。現在は国内での発生はありませんが、毎年約5万5千人

が狂犬病にかかり死亡しています。このため、飼い主に予防注射の接種が義務付けられています。
5月10日ごろ、犬を登録している人に、狂犬病予防注射をお知らせするはがきを郵送します。左記の日程で村内を巡回しますので、はがきを持参して必ず予防注射を受けさせて

- ◆ 対象：生後91日以上の全ての犬
- ◆ 料金：注射のみ3100円、注射と新規登録6100円（訪問注射は1000円加算）※釣り銭がいらなように準備をお願いします
- ◆ 新規登録：登録は、▼犬種▼毛色▼性別▼名前▼生年月日▼を係員

守ろう。飼い主のマナー

犬が好きな人ばかりではありません。苦手な人もいます。あなたと愛犬の関係がうまくいき、毎日楽しく暮らしているても、誰かに迷惑をかけていたら正しい飼い方とはいえません。
■ 犬を放し飼いにしない
■ ふんの始末は飼い主が責任をもって始末する
■ 他人に迷惑や危害を加えないように、ルールとマナーを守り、家族の一員として責任をもって飼いましょう。

■ 狂犬病予防接種の巡回日程

日時	場所
5月16日(水)	9:00 猿山・猿山バス停付近
	9:20 大芦・牧原商店前
	9:30 浜岩泉・地区公民館前
	10:10 真木沢・地区公民館前
	10:30 切牛・望洋館前
	10:50 島越・防災センター
	11:05 島越・松前沢バス停付近
	11:20 羅賀・旧羅賀児童館
	13:15 明戸・地区公民館前
	13:50 机・拓心館前
5月17日(木)	14:10 北山・北山崎入口付近
	14:45 田野畑・地区公民館前
	15:00 田野畑・四方見山公園
	9:00 千丈・地区公民館前
	9:15 甲地・三沢バス停～日向バス停
	9:30 甲地・細沢バス停付近
	9:45 甲地・甲地バス停付近
	9:55 甲地・地区公民館前
	10:15 田代・地区公民館前
	10:45 沼袋・旧フクゼン前
11:05 巢合・地区公民館前	
11:15 尾肝要・佐々木治助氏宅前	
11:25 板橋・地区公民館前	
13:30 西和野・工藤市也氏宅前	
13:50 和野・民宿藤波前	
14:05 菅窪・アズビィ体育館付近	
14:15 菅窪・島山正一氏宅前	
14:35 七滝・七滝バス停付近	
14:50 七滝・鉄山口バス停付近	

※時間は受付終了時間です。時間を過ぎたら次の場所へ移動します。10分前に到着する予定ですが、多少遅れる場合もありますので了承ください

村内で目撃情報多数

ツキノワグマに注意

村内では例年、4月から10月にかけてツキノワグマが出没します。昨年度村に寄せられた目撃情報は75件。平成27年度の2倍以上となっております。農作物や家畜被害のほか、過去には人が襲われたこともありましたが、本年度も目撃情報が役場に寄せられています。

ツキノワグマは臆病な生きものです。ツキノワグマが人を見つけた場合、ほとんどが身を隠すかその場を

離れます。しかし、毎年県内では人がおそわれる事故が発生しています。なぜツキノワグマに襲われてしまうのか、大きく分けると▼ツキノワグマと人が、互いの接近に気付かず襲われる場合▼人の持っている食料や人そのものが目的の場合の2つに分けられます。ツキノワグマに襲われた場合、無傷ですむことはほとんどありません。日ごろから、次の事に注意しましょう。



ツキノワグマの特徴

- 分類…ネコ目クマ科クマ属
- 体長…100～150cm
- 体重…50～150kg
- 嗅覚…敏感
- 聴力…優れている
- 腕力…強い
- 走力…早い(時速50km以上)
- 性格…執着性があり基本的には温厚で臆病(子連れのクマは攻撃的になることが多い)
- 特技…木登り、泳ぎ

引き寄せないために

- ① 不要な果樹などは処分する
- ② クマの隠れる場所をつくらないため、住宅地周辺の草刈りを行う
- ③ 屋外や施設していない物置などにクマの餌や興味を引くものを置かない(果物、木の实、ペットフード、オイルなど)
- ④ キャンプや登山、溪流釣りなどで出たゴミは必ず持ち帰る
- ⑤ 墓地の供え物なども持ち帰る

出遭わないためには

- ① 単独行動を避け、2人以上で行動する
- ② 鈴などで不定期に音を出し、自分の存在をクマに知らせる
- ③ クマのふんや足跡など、常に周囲の様子に気を配る
- ④ 地域のクマ情報を確認してから出掛ける

出遭ってしまったら

- ① クマは、自身や子グマを守るために攻撃してくる場合があります。
- ② 落ち着いて状況を確認する
- ③ クマが遠くにいる場合は、慌てずにその場を離れる
- ④ 急に動いたり大声を出してクマを興奮させない
- ⑤ 周辺に木などがある場合は、自分

情報提供にご協力を

クマを見かけたり、被害にあった人は産業振興課まで連絡をお願いします。状況に応じて保健所へ捕獲許可の申請を行います。皆さんからの情報が、被害の軽減につながる場合があります。

◆被害相談・問い合わせ先：産業振興課 (☎ 34-2111 内線75)



村職員に心強い仲間

村は、大震災からの1日も早い復興を目指して、さまざまな業務を行っています。復興をさらに進めるため、本年度新たに6人の職員を採用(うち任期付き3人)しました。温かい声援をお願いします。



本波 侑樹 農業委員会事務局主事

島越出身の20歳です。社会人1年目。村のために頑張りますので、よろしくをお願いします。



下畑 優子 保健福祉課栄養士

野田村出身です。早く仕事を覚えて、田野畑村の役に立てるように頑張ります。



坂本 文也 政策推進課主事

菅窪出身の20歳です。早く仕事に慣れて、村に貢献できるよう精いっぱい頑張ります。



晶山 徹 教育委員会主事

田野畑地区出身31歳。村の復興に少しでも役立てよう自分ができることを精いっぱい頑張ります。



三浦 栄美里 保健福祉課主事

宮古市出身30歳。村に貢献できるように、そして住民の皆さまのために精いっぱい頑張ります。



佐藤 幸喜 建設第二課主任主事

奥州市出身63歳。平井賀防潮堤の完成と「安全・安心で住みよい地域づくり」に向けて頑張ります。

全国から力強い応援団

大震災以降、村には他自治体や民間企業から心強い派遣職員の皆さんが駆け付けて来ています。本年度も4月から4人が着任しました。復興に向け尽力くださる皆さんを紹介します。



田村 大輔 建設第一課主任 (盛岡市)



千葉 敏夫 建設第一課主任 (岩手県)



北沢 則男 建設第一課技師 (岩手県)



片山 貢二 政策推進課地域情報化専門員 (富士ソフト(株))

平成30年度予算などを審議する第1回定例村議会は、3月9日から19日に開催され、29年度一般会計補正予算を含む40議案を可決しました。13日は一般質問が行われ、上山明美議員、佐々木芳利議員、大森一議員、菊地大議員、畠山拓雄議員、中村勝明議員の6名が登壇し、当面する村の課題などについて質問しました。30年度当初予算など関連議案は予算特別委員会（委員長・上村繁幸議員、副委員長・菊地大議員）に付託して審議され、本会議で可決しました。予算規模などについては、広報たのはた4月号をご覧ください。
編集・広報編集委員会（委員長・菊地大議員）



辞令の交付を受ける佐藤果歩さん

行政区長などを 紹介します

皆さんと村の橋渡しを手伝ってくれる行政区長、民生委員・児童委員、交通指導員などを紹介します。（敬称略）

平成30年度当初予算を可決 一般会計予算総額41億9414万9千円 前年度当初より22%の減に



上村 繁幸 予算特別委員会
委員長



菊地 大 予算特別委員会
副委員長

議決した主な議案など

- 村道路線の認定に関し議決を求めることについて
- 新たに3路線（田野畑インター菅窪線・野場和野線・十文字線）を認定するもの
- 平井賀漁港地区土地利用高度化再編整備羅賀地区その2工事の変更請負契約の締結に関し議決を求めることについて
- 工事請負契約を4834万5120円を追加し、総額を1億798万5120円とするもの

- 平成29年度田野畑村一般会計補正予算（第10号）
3億3047万7千円を減額し、総額を55億9208万4千円とするもの
- 平成29年度田野畑村国民健康保険特別会計補正予算（第4号）
事業勘定2205万1千円を減額し、総額を7億5345万7千円とするもの
- 平成29年度田野畑村簡易水道特別会計補正予算（第3号）
4984万9千円を減額し、総額を2億4675万9千円とするもの
- 平成29年度田野畑村介護保険特別会計補正予算（第4号）
事業勘定2170万6千円を減額し、総額を5億222万7千円とするもの
- サービス勘定12万円を減額し、総額を1242万4千円とするもの
- 平成29年度田野畑村後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）
42万8千円を追加し、総額を3742万3千円とするもの
- 田野畑村消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例
- 田野畑村消防団員の処遇改善と団員確保を図るため、報酬について、所要の改正をするもの
- 特別職の職員の給与並びに旅費及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例
- 田野畑村女性消防協力隊員の処遇改善と隊員確保を図るため、報酬について所要の改正をするもの
- 人権擁護委員候補者の推薦に関する意見を求めることについて
- 人権擁護委員候補者の推薦に関する意見を求めることについて
- 堀川孝男委員が平成30年3月31日をもって任期満了となることから、奥地愛子氏を適任と認め、人権擁護委員候補者として推薦しようとするもの

交通指導員

役職	氏名
隊長	箱石 大典
副隊長	鋤形 静
隊員	上村 浩司 熊谷 圭徳 佐藤 果歩

民生委員・児童委員

地区名	氏名
北山	北田まり子
机・池名	上村 牧子
明戸	根木地喜則
羅賀	熊谷裕美子
田野畑・板橋	畠山 和子
西和野	泉山 君子
和野	工藤 廣子
菅窪	畠山恵美子
七滝	畠山 球語
猿山	佐藤千代子
大芦	熊谷 照代
真木沢	熊谷 正一
切牛	佐々木 太
浜岩泉	熊谷喜枝子
島越	三浦五百子
尾肝要・千丈	向川原 巖
巢合	嘉藤 正義
田代・萩牛	熊谷 勤己
沼袋	奥地シナ子
甲地	佐々木 泉
拓洋台団地	畠山 信子
黎明台団地	石原 和子

主任児童委員（民生委員・児童委員を兼ねています）

地区名	氏名
全村	奥地キミ子
全村	前原 静美

行政区長

地区名	氏名
北山	泡淵 正
机	下机 勝則
明戸	菊地 英光
羅賀	大澤東二郎
田野畑	遠藤 誠治
西和野	畠山 種美
和野	三上 修一
菅窪	畠山 務
七滝	熊谷 勝幸
猿山	熊谷 康記
大芦	熊谷 吉秀
真木沢	渡部 東
切牛	佐々木 太
浜岩泉	牧原 勲
島越	早野 幸子
板橋	熊谷 常男
尾肝要	佐々木 靖
巢合	佐々木菊三郎
萩牛	野崎 利良
田代	熊谷 裕典
沼袋	中村 勝明
甲地	奥地 弘武
千丈	畠山 静雄

地域協働隊職員

地区名	担当職員	相談役職員
北山	平坂 聡	平坂 聡
机	向井 俊一	
池名	平坂 聡	工藤 光幸
明戸	畠山 裕晃 熊谷 多加子 熊谷 航大	
羅賀	船越 宏太	大森 泉
田野畑	金子 和也	
西和野	大澤 香苗	
和野	大澤 健	
菅窪	坂本 大	晴山美恵子
七滝	佐々木賢司	
猿山	小向啓太郎	
大芦	工藤 光昭	工藤 真樹
真木沢	佐々木 歩	
切牛	木村 恭平	大森 泉
浜岩泉	工藤 昌子 山口 芳美	
島越	佐藤 和子	佐藤 智佳
板橋	前川 恵美	
尾肝要	横山 順一	佐藤 智佳
巢合	菊地 正次	
萩牛	佐々木 潤	佐藤 智佳
田代	下館 航輝	
沼袋		
甲地		
千丈		

一般質問



上山 明美議員

【質問】職員体制について伺う。
①現在の働き方の確認状況と、課の再編および体制整備の進捗状況は。
②確認結果の課の再編や職員体制への反映方法は。

【村長】職員の働き方は、副村長を中心に業務のバランスを検証。これを基にヒアリングを実施し、組織再編を行う。
人事異動は当初4月1日の目途だが、行政システムの移行期と重なり、住民サービスの影響を最小限にするため、新年度予算管理と決算管理のタイムスケジュールを勘案しながら判断する。

確認結果の反映方法は、ヒアリングの意見を参考にし、公約の実現、今後の村のあるべき姿・方向性をもって、政策が展開され実現するための体制づくりであること、職員のためではなく、村民のため

に非常に重要である。

本年度より「田野畑村むらづくり支援活動費補助金」制度を創設し、大学生などによる、本村での活動経費の補助を開始した。3件の申請があり、約50人の大学生が村民の皆さまと交流している。
今後とも同事業を継続するなど、関係人口の増加に取り組みたい。

【質問】普代村、野田村、九戸村と連携し、盛岡にアンテナショップを立ち上げるプランはないか
【村長】来年度の村6次産業化推進協議会へ委託予定の地域資源ブランド化推進事業において、産業開発公社および他の3村との連携を図りながら、アンテナショップの実効性の検証や準備を進めたい。

◆その他の質問

事業推進において、行政主体で成すべきこと、住民が果たすべき役割に期待するものは何か
・新地方公会計の統一の基準による財務書類などの整備と予算編成などへの活用の取り組みおよび固定資産台帳作成の基本的考えは
・雑穀・豆類栽培の奨励の考えは
・認知症予防対策の施策への展開は
・村の新オレンジプランの取り組み

の組織づくりの姿勢で、機構改革を進めたい。

【質問】小中学校へのタイムカード導入の結果を教職員の働き方にもどのように反映させるのか

【教育長】学校で時間外勤務時間を把握し、各教職員の業務量に偏りなどが生じていないか確認する予定である。教職員の負担軽減は、学校内で教職員自身による業務改善、意識改革を進めていくことはもちろん、必ずしも教職員が担う必要のない業務などは、PTAや地域などとの連携を促進して対応することが考えられる。

また、教育委員会としては、学校と協議しながら教職員が心身共に健康で、児童生徒と向き合う時間が確保できるように、学校運営をサポートしていきたい。

◆その他の質問

・新年度最も力を入れる政策は
・重点政策の実行に向け、どのような予算編成をしたか
・健康寿命を延ばすための、具体的な施策は
・村の国民健康保険と介護保険の問題点と、解決への取り組みは
・産業開発公社の株式会社化への取り組み、今後の予定、予算編成

み状況は

・郷土教育の取り組み状況と教育長の所見は
・「早寝早起き朝ごはん」運動の推奨に関する教育長の見解は



菊地 大議員

【質問】待機児童の詳細な現状と次年度に対する対策と方向性は
【村長】若桐保育園で3名の待機児童が発生。年齢別には1歳児が2名、0歳児が1名である。
抜本的な政策の課題があり、施設整備計画時の規模決定は、現状維持および増えないことを根拠に整備した。その後の無料化で、入所の展開は窮屈なものとなっている。その後の人的および運営内容の充実や、保護者との意見交換を重視する姿勢で臨み、当該施設の運営には一定のご理解を頂いてきた。

今後、諸計画達成のため、グラウンドデザインをまとめることで、当該施設のあり方も再検討する必要がある。働く方々の住まいも含め、政策プランを実行することで、この問題も解決していくと思う。

・学習支援コーディネーターの採用に向けた進捗状況は



佐々木 芳利議員

【質問】森林環境税に基づく本村の森林整備の事業規模の見直しは
【村長】本村の私有の人工林面積などの、贈与額算定の基準に割当て試算をしたところ、平成31年度から3カ年は毎年約数百万円、以降平成43年まで、3年ごとのスパンで段階的に数百万円ほど贈与額が加算される見込みである。

この森林環境贈与税(仮称)がスタートする、平成31年度を見据え、森林環境税推進協議会(仮称)を設置し、実効性のある計画づくりや仕組みを作り、林業経営のビジネスサイクルを構築していきたい。

【質問】産業開発公社の株式会社化のスケジュールと、牛乳部門に特化した株式会社化のメリットは
【村長】現在、経営状況の分析および利益を求め事業の展開など、経営診断の作業を進めている。
地域の産業再生は、地域の産業文化を大事にした村づくり、産業

【質問】新設された放課後児童クラブの成果と課題を伺う

【村長】成果は移動に係る交通安全・リスク軽減が図られたことや、児童を預かる時間が長くなったこと。課題は、学年もさまざまであり、また、遊びたい児童と勉強したい児童が混在していることから、その運営の調整、学校を含む有効利用を工夫する必要性の報告がある。

今後とも施設内の有効活用はもちろん、小学校との連携調整を図りながら、天候や状況に応じ校庭や体育館の利用を取り進めたい。なお、現在の利用者数は24名である。

◆その他の質問

教育立村への教育長の考えは
【質問】県道岩泉平井賀普代線の「切牛坂」の安全確保のための道路管理や改良などについて、県に対する要請の有無およびその内容と回答を伺う



畠山 拓雄議員

【村長】県道岩泉平井賀普代線は、平成32年度完成を目処に、島越工

づくりの姿勢が大事になる。これまでの負の体質を払拭し、村民のための村民による産業・なりわいづくりという新たな領域を含め、地域の価値を高める機能を持つ会社にしていかなければならない。
その大改革に向けていくことが、村民の負託に応えることになる。今後、事業進捗を推し進め、村民の皆さまに情報を開示、説明しながら進めたい。

◆その他の質問

三陸沿岸道路工事による道の駅移転の具体的な構想は



大森 一議員

【質問】村の宣伝や移住・定住への大きな誘い水になると言われる「関係人口」について、村長の考えを伺う

【村長】本村のことをよく知り、心を寄せ、関わりを持つ人を増やすことが、移住・定住への一歩であり、移住・定住まではしなくても、気にかけて、協力して頂ける人を増やしていくことは村の活性化

区(島ノ沢地区)を整備して頂いている。

島越工区と黎明台団地の間は、急勾配・急カーブの連続などで観光面や漁業活動に一部支障をきたす面があり、今後も早期の改良整備を県当局へ強く要望していきたい。

併せて、本路線の白池地区の越波対策などの抜本的な改良も強く要望しており、県当局からは、交通量の推移や、公共事業予算の動向などを見極めながら、検討していきたい旨の回答を頂いている。

【質問】防潮堤の災害復旧工事完了後、海水浴場の再開時期はいつ頃の見込みか

【村長】大まかな工程の概要は、防潮堤災害復旧工事の完了予定である平成32年度までの間、事業採択に向けて効率的な事業を選定し、関係機関と協議しながら、施設整備に向けて取り組み、事業規模、財政状況などの予測・準備をしていきたい。

海水浴は子ども達の育成の場でもあり、海のある観光としても有用な施設のため、平井賀地区のみならず、村全体の魅力の維持にも必要不可欠な海辺の整備であり、鋭意整備に向け検討していきたい。



中村 勝明議員

【質問】道の駅のこれまでの経過と今後の方向性は

【村長】平成30年1月22日に三陸国道事務所が、村、産直組合、田野畑レディース虹の橋、レストハウス、地域おこし協力隊、産業開発公社の各関係者に、今後の三陸沿岸道路整備の進捗状況および用地補償調査などの説明会を開催。内容は、産直付近の工事は、平成31年6月着手予定。

同年3月頃までに、産直施設などを移転完了し、更地で三陸国道事務所へ引き渡し、公園内施設などの用地補償調査にも入りたい旨の説明があった。村もその意向に沿った形で、取り進めたい旨を伝えている。

また、平成30年3月4日に、産直プラザ思惟大橋利用組合の通常総会に村も出席。現在計画予定の道の駅の完成時期と、三陸沿岸道路整備の工事に伴い、一時的に仮店舗への移転の必要性を伝え、ご理解を頂いた。

【質問】ホテル羅賀荘の施設改修について、村負担以外の修繕の考えは。また、ホテル運営全体の年間稼働率は

【村長】建物の基幹部分は施設所有者である村が行い、消耗的な部分は運営主体である陸中たのはたが行う。

今後は内装関係の改修を見込むが、一度の施行は経営上難しいため、分割で実施予定である。

また、ホテルの年間稼働率は、平成28年度実績で約57%。平成29年度は年度途中だが、昨年並みの稼働率で推移している。

◆その他の質問

- ・ 新年度の庁内組織機構の検討は
- ・ 子どもの医療費助成を、県は新年度から小学生までの現物給付を検討中と聞くが、村の考えは
- ・ 待機児童の村の緊急対応は
- ・ 保育士の待遇改善策の詳細は
- ・ 本村の現況と今後の見通しは
- ・ 産業開発公社の、特産品開発の取り組みと今後の展望は
- ・ 就学援助の入学準備金の前倒し市町村が増えている。村の状況は。所得基準の引き上げの検討は
- ・ 給食センターの改築は、村経済活性化に役立つような施設建設の検討か

討論

予算特別委員会で審議した平成30年度予算などについて、2名の議員による賛成討論がありました。



大森 一議員

【賛成】平成30年度の一般会計予算は、41億9千万円で前年度比22%減。これは震災関連事業がほぼ完了したこと、財政運営の原則に徹した結果の現れである。予算には地域の活性化のために、アワビ稚貝放流事業、定住促進住宅整備事業など、意が用いられた予算編成である。

自主財源の確保の厳しい状況下、基金の健全な運用を願うとともに、クラウドファンディングに挑戦するなど、財源確保に向け、優れた手法を追究する姿勢の堅持を切望する。特別会計の注目は、簡易水道会計の伸び率68・3%、集落排水会計が17・4%の伸び率で、生活・居住環境の充実に繋がると捉え評価する。こうした観点から平成30年度予算に賛成する。



上山 明美議員

【賛成】平成30年度の一般会計予算が前年度比22%減であり、復興事業が順調と判断できる。

併せて、避難路や一時避難所など、災害に強い村づくりに向けた事業が予算化された。さらに、災害公営住宅の家賃減免など、被災者に寄り添ったものとなっている。また、子ども達の教育環境作りに取り組み、教職員の多忙化の解消施策も、盛り込まれている。

厳しい財政状況見込みの中、震災からの復旧・復興事業の早期完成を優先しながら、ブランドデザインをまとめることで、復興後の村づくりを見据えた予算編成である。このことから、平成30年度予算に賛成する。

村のホームページで会議録と会議結果を確認できます。

※検索方法

田野畑村↓暮らし↓分野から探す↓行政情報↓議会↓会議録・会議結果

大きな声で小学生の仲間入り

田野畑小学校(野中光男校長、児童158人)の入学式は4月6日、同校体育館で行われました。

在校生や保護者の温かい拍子で迎えられた新1年生33人は、担任の先生に名前を呼ばれると「ハイ」と元気よく返事をして小学生の仲間入りをしました。

野中校長は「小学校では、明るく元気なあいさつ、勉強、自分の思いを伝えるという3つのことを頑張っていきましょう」とエールを送りました。



名前を呼ばれ大きな声で返事をする三浦遥君

24人が中学校生活をスタート

田野畑中学校(石川健校長、生徒73人)の入学式は4月6日、同校体育館で行われました。保護者などが見守る中、真新しい制服に身を包んだ24人の新入生たちは、少し緊張した面持ちで入場。中学校生活をスタートさせました。

式では、新入生を代表して熊谷和香さんが「勉強と部活の両立を意識して、一日一日を大切に何事にも本気で取り組み、充実した中学校生活を送っていきます」と力強く誓いました。



誓いの言葉を述べる熊谷和香さん

牛乳配り安全運転を呼び掛け

村、交通安全協会田野畑支会、村老人クラブ連合会、岩泉警察署など約30人が4月9日、道の駅たのはたで交通安全キャンペーンを実施しました。春の全国交通安全運動に合わせて行ったもので、国道45号を宮古方面に向かう車のドライバーに、たのはた牛乳や啓発用品などを配布し、交通事故の防止を呼び掛けました。若桐保育園の小野いちかちゃん(4)と佐々木芹椛ちゃん(4)、小野隼太郎君(3)は「安全運転をお願いします」と大きな声で呼び掛けました。



たのはた牛乳などを配り安全運転を呼び掛ける佐々木芹椛ちゃん

青 森県佐井村と交流を深める



佐井村夕陽フォトコンテストの応募作品

佐井村夕陽フォトコンテスト（Saiリズム構築推進プロジェクト協議会主催）の応募作品22点が4月13日から26日まで、アズビィ学習センターに展示されました。同フォトコンテストは、本村のほか北海道や青森県の6カ所で投票を行い、順位を決定します。事務局を務める「くるくる佐井村」の園山和徳代表は「お互いの写真を展示することで、交流を深めたい」と話しました。今後、佐井村で田野畑村フォトコンテストの入賞作品が展示される予定です。

村 消防団に優良消防団竿頭綬

日本消防協会定例表彰式が3月6日、東京都で行われ、村消防団（上村繁幸団長）が日本消防協会から優良消防団「竿頭綬」を授与されました。優良消防団「竿頭綬」は、規律厳正にして技能熟達するとともに、消防施設の充実に努めた成績が特に優良な消防団に授与されるもので、村消防団では、平成19年に授与されて以来、2回目の受章となりました。上村団長は「この受章を励みに、これからも火災や災害の無い村づくりに努めていきたい」と力を込めました。



4月19日にホテル羅賀荘でお披露目された竿頭綬

たのはた児童館に11人が入園

たのはた児童館（横田千穂子館長、園児31人）の入園式が4月13日に行われました。保護者と手をつなぎ緊張した様子で入場した新入園児11人が新生活をスタートさせました。在園児たちは「仲良く遊ぼうね。一緒に楽しく過ごしましょう」と新しいお友達を歓迎。横田館長は「児童館では、お友達や先生と一緒に歌を歌ったり、みんなで遊んだり楽しいことがたくさんあります。毎日元気に児童館に来てください」とお祝いの言葉を送りました。



先生に名前を呼ばれ、手を高く上げて返事をする新入園児の野崎莉愛ちゃん



農業を体験する参加者の皆さん

民泊先進地で農家民泊を体験

民泊などの体験型観光の先進事例紹介などを行う、ほんもの体験フォーラムin奈良・飛鳥（同実行委員会主催）が3月24から26までの3日間、奈良県飛鳥村で開催され、本村の民泊受け入れ家庭から4人が参加しました。参加者は、フォーラムのほか、民泊先進地で農家民泊や農業などを体験。奥地シナ子さん（62）＝沼袋＝は「普段の生活そのまま受け入れて、手作りのものを提供していた。村の民泊と変わらないことを確認できたのでよかった」と語りました。

早野夏美さんに優良勤労青少年表彰



笑顔を見せる早野夏美さん

優良勤労青少年表彰式が4月10日、県立宮古高等技術専門校で行われ、寿生会の早野夏美さん（23）＝大芦＝が表彰を受けました。グループホームたのはた虹の家で働く早野さんが寿生会に入社したのは、平成25年4月。介護の仕事をしたきっかけは、岩泉高在学中にインターンシップで行った介護施設での職業体験。利用者さんに掛けられた「ありがとう」の

言葉にやりがいを感じ、介護の仕事に就きたいと思うようになりました。

早野さんは「大変な仕事ですが、利用者さんの笑顔が心の支えになって、今まで続けてくることができました。自分が企画したレクリエーションを利用者さんが笑顔で楽しんでいる姿を見ることがやりがいです」と笑顔を見せました。

村 商工会をモデル地区に指定

岩泉警察署（千田武彦署長）では4月11日、村商工会を「安全・安心なまちづくり鍵かけモデル地区」に指定しました。同署では、昨年県内で発生した侵入窃盗事件の多くが無施錠被害であることを受け、村商工会に加盟する事業所などの自主防犯意識を高めることを目的として指定。千田署長は「安心して暮らせるまちづくりには、地域の皆さん一人一人の防犯意識が大切。鍵かけの意識を商店や企業から村内全域に広げてほしい」と期待を込めました。



指定書の交付を受けた村商工会の小松山久男会長

イベントを企画・運営してみませんか 実行委員会のメンバー募集

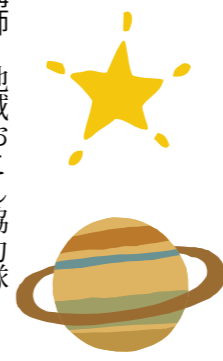
村は、音楽イベント「番屋フェス2018」の企画・運営などを行う、実行委員会のメンバーを募集します。

- ◆開催日：8月11日(日)
- ◆場所：机浜番屋群
- ◆内容：開催日までに2、3回の会議を行い、イベントの内容を決定します
- ◆応募要件：村民または村内の事業所などで働いている、おおむね18歳～39歳までの人
- ◆申込期限：5月18日(金)
- ◆申し込み方法：電話で、▼名前
- ▼年齢▼連絡先を伝えてください
- ◆出演予定者：松安知行さん、デイズー☆どぶゆきさん、ゴスペルスパークルなど
- ◆申し込み・問い合わせ先：政策推進課 (☎ 34-2111 内線 65)

5月の星座を観察してみませんか ほしぞら観察会

教育委員会は、「ほしぞら観察会」を開催します。

- ◆日時：5月25日(金) 午後7時～8時
- ◆場所：アズビイホール前広場
- ◆対象：村民



- ◆講師：地域おこし協力隊 高木智彦さん
- ◆参加費：無料
- ◆定員：30人程度
- ◆持ち物：懐中電灯、双眼鏡
- ◆申込期限：5月25日(金)午後3時
- ◆その他：悪天候で星座の観察ができない場合は中止とします
- ◆申し込み・問い合わせ先：教育委員会 (☎ 34-2226)

「いきいき岩手」結婚サポートセンター「i-サポ」 入会登録料を全額助成

入会登録料全額助成

村は、「いきいき岩手」結婚サポートセンター「i-サポ」の入会登録料を全額助成します。

- ◆助成額：入会登録料1万円
- ◆対象者：次の①～③の全てを満たす人
①独身者 ②入会日に田野畑村に住所がある人 ③村税などを滞納していない人
- ※入会手続きの際に、助成を受けるための書類を「i-サポ」の窓口で記入します。村役場での手続きは不要です

結婚を希望する人を応援

結婚を希望する人を応援するため、県と市町村などが連携し、平成27年に運営を開始した、「いきいき岩手」結婚サポートセンター「i-サポ」では、会員登録制により、1対1の出会いの機会を提案し、理想のパートナー探しとマッチングをセンタースタッフが全力で支援します。



「i-サポ」では、会員登録制により、1対1の出会いの機会を提案し、理想のパートナー探しとマッチングをセンタースタッフが全力で支援します。

入会の条件は、岩手県に在住か勤務地がある人が県外在住でも結婚後に相手の人と県内に居住できる人で、結婚を希望し、自ら努力する20歳以上の独身の人はです。詳しくは、「i-サポ」に問い合わせるかホームページ i.sapo.iwate.com を確認してください。

「i-サポ」宮古

- ◆開所時間 (定休日・毎週火曜日) 午前10時～午後7時 (平日) 午前9時～午後6時 (土日)
- ◆場所：宮古市宮町1-3-5 陸中ビル3階
- ◆予約・問い合わせ先：☎ 0193-6517222

「i-サポ」盛岡

- ◆開所時間 午前10時～午後7時 (平日) 午前9時～午後6時 (土日)
- ◆場所：盛岡市菜園1-3-6 農林会館6階
- ◆予約・問い合わせ先：☎ 019-601-9955

温かいご支援に感謝します 災害復興事業への寄付状況

東日本大震災災害復興事業に向けて、全国の方々から心温まる寄付をいただきました。寄付金は、東日本大震災で被害を受けた施設などの復旧や、未来に向けた復興事業に活用します。

◆寄付受付期間：平成29年4月1日～30年3月31日

◆問い合わせ先：復興対策課 (☎ 34-2111 内線69)

氏名・名称 (敬称略)	住所	寄付額
松安 知行	東京都世田谷区	48,913円
柴田 正隆	愛知県稲沢市	50,000円
天谷 洋	栃木県宇都宮市	40,000円
佐藤 光幸	千葉県富里市	8,200円
二木 憲一	東京都大田区	30,000円
渡部 忍	東京都杉並区	100,000円
匿名での寄付 (4人)		140,000円
個人合計		417,113円
深谷市赤十字奉仕団	埼玉県深谷市	28,500円
青森県藤崎町	青森県藤崎町	44,500円
ふじさき秋まつり実行委員会	青森県藤崎町	87,800円
深谷市社会福祉協議会	埼玉県深谷市	38,000円
札幌市立真駒内中学校 生徒会	北海道札幌市	15,615円
埼玉工業大学後援会	埼玉県深谷市	50,000円
匿名での寄付 (1団体)		7,000円
団体合計		271,415円
合計		688,528円

学習サークルに参加してみませんか

教育委員会は本年度、学習サークルとして下表のサークルを認定しました。サークルへの参加を希望する人は、問い合わせてください。

◆問い合わせ先…教育委員会 (☎ 34-2226)

サークル名	活動日	活動場所	活動内容
絵画クラブ	第2・第4水曜日	アズビイ楽習センター	絵画
ソフトバレーボール同好会	毎週木曜日	アズビイ体育館	ソフトバレーボール
K・S・Sサークル	年10回	島越地区コミュニティセンター	健康づくり運動、講話
園芸クラブ	月曜日(月1～2回)	農村環境改善センター	ガーデニング、リース作りなど
田野畑村バレーボール協会	毎週火・金曜日	アズビイ体育館	バレーボール (6人制)
田野畑剣友会	毎週木曜日	アズビイ体育館	剣道教室
サークルバレー	毎週土曜日	アズビイ体育館	ソフトバレーボール
クッキング技サークル	年間3回	島越地区コミュニティセンター	伝統食、郷土料理づくり
スマイルの会	週1回	アズビイ体育館	ソフトバレーボール、バドミントンなど
羽球の会	毎週水曜日	アズビイ体育館	バドミントン

浴衣を着て花火や祭りに出掛けてみませんか 浴衣の着付け講座

教育委員会は、「今年の夏こそは浴衣を着ておでかけしたい！」「大人の1着、着付け講座」を開催します。



- ◆講師：ハツクの家 竹下美恵子さん
- ◆定員：15人程度
- ◆参加費：無料
- ◆応募期限：5月25日(金)
- ◆持ち物：足袋、肌じゅばん(キャミソール可)、裾よけ(スパッツ可)、腰ひも(3つ)、細帯、帯板、伊達締め、タオル(2枚)、浴衣
- ◆応募・問い合わせ先：教育委員会 (☎ 34-22226)

事前に手続きが必要ですが 森林の伐採や開発は相談を

森林を伐採・開発する際は、事前に届け出や許可、申請などの各種手続きが必要です。森林の伐採・開発の計画は、産業振興課が沿岸広域振興局宮古農林振興センター林務室に相談してください。

伐採：産業振興課 (☎ 34-2111 内線74)

○保安林での立木伐採や土地の形質の変更、保安林以外の森林での1畝を超える開発行為：宮古農林振興センター林務室 (☎ 0194-64-2215)

ゲームを通じて英語にふれる 小学生の英語体験教室

教育委員会は、「えいご体験アソビ〜えいごをつかって楽しくあそぼう〜」を開催します。体を動かしたり、ゲームで楽しみながら英語を体験するクラスです。「英語って楽しい！」「英語が話せた！」を実感してみませんか。

- ◆日時(初回)：6月7日(木) 午後4時〜5時
- ◆場所：アズビイ学習センター
- ◆対象：小学生
- ◆講師：小野茜(国際交流推進員)、ベロニカ・ダウ(英語指導講師)
- ◆定員：15人程度
- ◆参加費：無料
- ◆その他：会場までの送迎は、保護者が責任を持って行ってください
- ◆応募期限：5月24日(木)
- ◆応募・問い合わせ先：教育委員会 (☎ 34-22226)

今シーズンの営業を開始 明戸キャンプ場をご利用ください

明戸キャンプ場の今シーズンの営業が、4月21日に始まりました。キャンプ場には、炊事棟とトイレを完備。テントエリアのほか、自動車を取り入れられるオートキャンプエリアもあります。また、日帰りでの利用やキャンプファイアも可能です。



- ◆営業期間：11月4日(日)まで
- ◆その他：自然体験活動や観光交流事業の目的で使用する場合、使用料の減額や免除ができます
- ◆問い合わせ先：明戸キャンプ場 (☎ 33-2816)

児童扶養手当制度

児童扶養手当は、次の条件にあてはまる18歳に到達する年度末までにある児童を養育している父母などに支給される手当です。支給には申請が必要です。詳しくは、問い合わせてください。

■児童扶養手当 月額			
区分	第1子	第2子	第3子以降
手当全部支給	42,500円	10,040円	児童1人につき
手当一部支給	42,490円~ 10,030円	加算	6,020円加算

- ◆支給要件
 - ①父と母が婚姻を解消した児童
 - ②父か母が亡くなった児童
 - ③父母のどちらかが一定の障害の状態にある児童
 - ④婚姻によらないで生まれた児童
 - ⑤父か母に1年以上遺棄されている児童
 - ⑥父か母が事故で3カ月以上生死が不明の児童 など
- ◆その他…①対象児童が福祉施設などに入

- 所している場合は、手当を受けることができません②父、母、同居親族などの前年の所得が一定額以上の場合、手当の一部(または全部)が支給停止となります③児童か父母が公的年金を受給している場合に、その公的年金の月額が児童扶養手当の月額を上回るときには手当を受けることはできません
- ◆問い合わせ先…生活環境課 (☎ 34-2114 内線 23)

特別児童扶養手当制度

特別児童扶養手当は、身体や精神に障がいがある20歳未満の児童を養育している父母などに支給される手当です。支給には申請が必要です。詳しくは、問い合わせてください。

■特別児童扶養手当 月額	
区分	月額
1級(重度障害)	51,700円
2級(中度障害)	34,430円

- ◆その他…①政令で定める程度の障がいがある児童に限ります②対象児童が福祉施設などに入所している場合や、障がいによる年金を受給できる場合は、手当を受けることができません③父、母、同居親族などの前年の所得が一定額以上の場合、手当が支給停止となります
- ◆問い合わせ先…生活環境課 (☎ 34-2114 内線 23)

村や地域の課題を一緒に考えてみませんか 村民と議会の意見交換会

村議会では、村民の皆さんとの意見交換会を開催します。意見交換会は、3会場で行います。皆さんが日ごろ感じていることなどを、自由に語り合いたしましょう。

- ◆日時：5月9日(水) 午後6時30分〜7時30分
- ◆場所：参加議員(敬称略)
 - ①西和野自治会館・上山明美、工藤求、中村勝明
 - ②大芦公民館・中村芳正、佐々木芳利、鈴木隆昭
 - ③島越地区コミュニティセンター・菊地大、上村繁幸、大森一、畠山拓雄
- ◆内容：①議会報告②意見交換に考えよう
- ◆問い合わせ先：議会事務局 (☎ 34-2111 内線 90)

お知らせ

募 参加者などを募集中

知 いろいろなお知らせ

知 風しんの無料抗体検査を実施

県では、風しんの抗体検査を無料で行います。

風しんの予防接種を希望する人は、抗体検査を受け、抗体価が低い場合に、はしかも一緒に予防できる、麻しん風しん混合(MR)ワクチンの接種をお勧めします。

詳しくは、県保健福祉部医療政策室のホームページを確認してください。

◆対象者…県内に居住する次の

- ①～③いずれかに該当する人
 - ①妊娠を希望する女性
 - ②妊娠を希望する女性の配偶者
 - ③風しんの抗体価が低い妊婦の配偶者
- ※②、③は、事実上婚姻関係と同様の事情にある人を含みます

◆問い合わせ先…保健福祉課 (☎ 33-3102 内線54)

募 いわて男女共同参画フェスティバル

◆日時…6月16日(土) 午前10時～午後3時30分

◆場所…いわて県民情報交流センター(アイーナ)

◆内容…表彰式、基調講演(家族の子育て・みんなの子育て～女性活躍の鍵は男性の家庭進出から!～)、各分科会(酪農、性別役割分業、ハラスメント、災害復興、セクシュアリティ、地域防災など)

◆対象…岩手県内に在住、在勤の人

◆申込期限…5月21日(月)

◆申し込み・問い合わせ先…政策推進課(☎34-2111 内線66)

知 行政情報を公開しています

村は、行政情報を公開しています。手続きの方法など詳しくは、問い合わせてください。

◆平成29年度の公開実施状況

- ・開示請求件数 1件
- ・開示決定等件数 1件
- ・異議申立件数 0件

◆問い合わせ先…総務課 (☎ 34-2111 内線11)

知 高校生対象の求人を受け付け

来春卒業予定の高校生を対象とした求人の受け付けを6月1日から開始します。

高校生は、夏休み期間中に応募先を決定するケースが多く、昨年宮古管内の生徒は、10月末までに88%が就職内定を受けています。

7月1日の学校・生徒への求人公開開始前までに早期求人申し込みをお願いします。

◆問い合わせ先…宮古公共職業安定所 (☎ 0193-63-8609)

募 ピラティス教室を開催します

◆日時…5月10日(木)、17日(木)、24日(木)、31日(木)

午後6時30分～7時30分

◆場所…アズビィ楽習センター

◆参加費…1回600円

※6月以降は1,000円

◆内容…マットピラティス

◆持ち物…マット、飲み物、タオル※マットを持っていない人は相談してください

◆申し込み・問い合わせ先…田野畑すまいるピラティス (☎ 080-6002-6262、✉ smile.pilates.mari@gmail.com)

募 春の花を観察しませんか

体験村・たのはたでは、サクラソウまつり・花めぐりウォークを開催します。

◆日時…5月26日(土)

午前10時～午後0時30分
※小雨決行

◆集合場所…産直プラザ尾肝要

◆定員…20人 ※小学生以下は保護者の同伴が必要です

◆参加費…500円(保険料・ガイド料など。小学生以下は無料)

◆申込期限…5月25日(金)

◆申し込み方法…電話で申し込んでください

◆申し込み・問い合わせ先…体験村・たのはたネットワーク (☎ 37-1211)

募 農業を始めたい人の相談会

県農業公社では、新規就農相談会を開催します。

◆日時…①5月9日(木)、②6月13日(木)、③7月11日(木)、④8月18日(土)、⑤9月12日(木) 午後1時30分～3時30分
※③は午後4時～6時

◆場所…ジョブカフェいわて

◆対象者

- ①新規就農を希望する人
- ②農業法人への就農・研修を希望する人
- ③農業体験を希望する人
- ④農業・農村に興味・関心のある人

◆内容…新たに農業を始めるための情報を提供し、個別の相談に応じます

◆参加費…無料

◆問い合わせ先…県農業公社就農支援部就農支援課 (☎ 019-623-9390)

募 津波伝承館の愛称を募集

県では、高田松原津波復興祈念公園(陸前高田市)内に整備する「東日本大震災津波伝承館」の愛称を募集します。

◆応募期限…5月11日(金)

◆応募方法…応募用紙を提出してください。応募用紙は、岩手県公式ホームページからダウンロードできます

◆応募・問い合わせ先…県復興局まちづくり再生課 (☎ 019-629-6935)

募 フリーマーケットの出店者募集

◆日時…5月27日(日)

午前9時～正午

◆場所…みやこ広域リサイクルセンター

◆対象…宮古市、山田町、岩泉町、田野畑村に住所がある人

◆定員…先着28区画

◆参加費…無料

◆申込期限…5月25日(金)

◆申し込み・問い合わせ先…みやこ広域リサイクルセンター (☎ 0193-64-7111)

募 未来への道1000km縦断リレー

7月24日から8月7日までの15日間、青森から東京までランニングと自転車とで東日本大震災の被災地を縦断するリレーを開催します。詳しくは、ホームページhttp://www.1000km.jpを確認してください。

◆申込期限…5月31日(木)

◆申し込み・問い合わせ先…未来(あした)への道1000km縦断リレー事務局 (☎ 03-3539-5539)

知 精神保健相談窓口を設置

ストレスやひきこもり、うつ状態、不眠や不安が続く、物忘れなどの悩み専門の医師が対応します。

◆日時…5月29日(火)

午後1時30分～

◆場所…村保健センター

◆対象者…精神科や心療内科に受診したことがない人

◆申込期限…5月18日(金)

◆申し込み・問い合わせ先…宮古保健所保健課 (☎ 0193-64-2218)、保健福祉課 (☎ 33-3102)

知 各種検査が無料で受けられます

◆日時…5月8日(火)

午後4時～6時30分

◆場所…宮古保健所

◆検査項目…①HIV抗体検査②肝炎ウイルス検査③性器クラミジア感染症病原体検査④梅毒検査⑤HTLV-1抗体検査
※⑤のみ実名で予約

◆結果の通知…①は採血後30分で通知。その他の検査は10日後以降に面接で通知

◆その他…前日までに要予約

◆予約・問い合わせ先…宮古保健所保健課 (☎ 0193-64-2218)

知 骨髄バンク登録に協力を

骨髄バンクは、治療が難しい血液疾患の患者さんの命をつなぐボランティアです。

◆日時…5月8日(火)

午後1時～2時

◆場所…宮古保健所

◆その他…前日までに要予約

◆予約・問い合わせ先…宮古保健所保健課 (☎ 0193-64-2218)

人口と世帯	
4月1日現在()は前月比	
人口	3,497人(-30)
男	1,743人(-11)
女	1,754人(-19)
世帯	1,439世帯(-13)

火災	
(3月21日～4月20日)	
火災の【今月】	0件
発生件数【今年】	1件
無火災の連続記録(4月20日現在) 32日	

知 断酒会員によるアルコール相談

相談員が自分自身の経験をもとに、アルコール問題で悩んでいる人やその家族からの相談に応じます。

◆日時…5月16日(水)

午後1時～2時30分

◆場所…岩泉町保健センター

◆その他…前日までに要予約

◆予約・問い合わせ先…宮古保健所保健課 (☎ 0193-64-2218)

知 自殺関連こころの相談

ストレス、不眠などで悩んでいる人や自死遺族などの相談に保健師が応じます。

◆日時…5月17日(木)

午前10時～正午

◆場所…宮古地区合同庁舎(宮古市五月町1-20)

◆その他…前日までに要予約

◆予約・問い合わせ先…宮古保健所保健課 (☎ 0193-64-2218)

知 無料法律相談のお知らせ

◆開催日…5月10日(木)、17日(木)、24日(木)、31日(木)

◆時間…午前10時～午後3時

◆場所…宮古市役所本庁舎1階

◆問い合わせ先…宮古市市民相談室 (☎ 0193-62-2111)

自動車税のお知らせ

自動車税の納期限は、5月31日(木)です。期限内に納めましょう。

◆問い合わせ先…宮古地域振興センター県税室 (☎ 0193-64-2212)

広報クイズ

問題の答えをはがきを書いて、役場政策推進課に5月21日までにお送りください。正解者の中から抽選で3名様にプレゼントが当たります。

Q 4月7日、道の駅たのはたにオープンした地域おこし協力隊が運営する飲食店は？

- A) たのはた食堂
- B) ふるさと食堂

■前号(4月号)の正解 Q1→C

■先月当選者(敬称略) 上村 牧子(机)

おめでた おくやみ

[平成30年3月届け出分] (一部敬称略)

●健やかに ～誕生～
畠山 新大(あらた)くん
一敏・育子 千 丈

♥未永く ～結婚～
佐藤 昌弘 浜岩泉
山下 和美 宮古市 ♥ 浜岩泉

■安らかに ～お悔やみ～
泉 山 レ ツ (82) 西和野
三 上 昭 雄 (87) 和 野
三 浦 廣 吉 (82) 羅 賀
熊 谷 モ ト (81) 猿 山
畠 山 啓 子 (77) 真木沢

※この欄に掲載してほしくない人は、届け出のとき、戸籍係の窓口に申し出てください

「田野畑むらづくり基金」への寄付状況 (4月20日現在)

寄付金総額	5463万7343円 858件 (村内132件、県内193件、県外533件)
取り崩し額	1627万4050円
基金残額 (運用益を含む)	3843万2380円

「田野畑むらづくり基金」の申し込み・問い合わせは、村ホームページをご覧ください。総務課 (☎34-2111 内線15) までご連絡ください。

役立ちカレンダー 期間：5月1日(火)～5月31日(木)

月 日	行 事	場 所	時 間	問 い 合 せ 先
5月1日(火)	固定資産税1期 納期限			税務会計課(内線34)
	軽自動車税 納期限			税務会計課(内線31)
3日(木)	春の番屋・サッパ船まつり (6日まで開催)	机浜番屋群	9:00～17:00	体験村・たのはた (☎37-1211)
8日(火)	健康相談・健康教育	保健センター	10:00～11:00	保健福祉課(内線56)
9日(水)	村民と議会の意見交換会	西和野自治会館	18:30～19:30	議会事務局 (内線90)
		大芦公民館		
		島越地区コミュニティセンター		
10日(木)	リラックスかふえ	保健センター	10:00～11:40	保健福祉課(内線52)
13日(日)	田野畑中体育祭	田野畑中グラウンド	9:00～	田野畑中学校 (☎34-2301)
16日(水)	乳児健診	保健センター	12:00～15:30	保健福祉課(内線54)
19日(土)	田野畑小運動会	田野畑小グラウンド	9:00～	田野畑小学校 (☎34-2050)
23日(水)	乳児相談	保健センター	9:00～12:00	保健福祉課(内線59)
25日(金)	趣味・教養講座 「ほしぞら観察会」	アズビィ学習センター周辺	19:00～20:00	教育委員会(内線11)
27日(日)	村消防団大演習	田野畑中グラウンド	8:00～12:00	消防田野畑分署 (☎34-2100)

役場☎34-2111 / 教育委員会☎34-2226 / 医科診療所☎33-3101 / 歯科診療所☎33-3100 / 保健福祉課☎33-3102

はまなす号巡回カレンダー

◆はまぎくコース (羅賀・机・田野畑方面)

月 日	場 所	時 間
5月22日(火)	平井賀郵便局	9:35～9:50
	グループホームつくえ付近	10:10～10:25
	田野畑郵便局	10:45～11:00

◆おきなぐさコース (沼袋方面)

月 日	場 所	時 間
5月23日(水)	産直プラザ尾肝要	9:50～10:05
	リアス倶楽部付近	10:10～10:25
	沼袋郵便局	10:30～10:45

◆問い合わせ先…教育委員会 (☎34-2226)

編集いぼれ話
4月から広報担当3年目がスタート。本年度もよろしくお願ひします。▼3年目は、今まで取材した事のない場所やイベントにも行ってみたいと思います。皆さまからの情報をお待ちしております。(佐々木 歩)

●おわびと訂正
本紙4月1日号32頁のみんなのひろばに誤りがありました。誤) →ならつき峠 正) →なきつら峠



防潮堤工事が終了した机浜の様子

5月の「春の番屋・サッパ船まつり」は、3日から6日まで開催します。毎日5便、サッパ船アドベンチャーズの定期運航や塩づくり体験のほか、番屋定食を500円で提供します。防波堤の工事も終わり、素晴らしい景色の机浜に、ぶらりと立ち寄って頂けると幸いです。

ちょっととした心配りが、人に感動を与える。これから観光のお客さまが増える季節に本当に勉強になる経験となりました。

翌日、神山アナウンサーからお礼のメールが届きました！番組終了後、神山アナウンサーと名刺交換をさせて頂いた事を覚えていましたが、その細やかな気配りにとっても感動しました。

たのはた暮らし No.17

地域おこし協力隊の

4月7日、「春の番屋・サッパ祭り」宣伝のため、IBCラジオの公開生放送に出演しました。運が良い事に新番組のゲストのトップバッターという大役です。ある程度原稿が渡され、原稿に沿って神山浩樹アナウンサーが進めてくれるだろうと思っていたら、予想は大きく外れ、原稿に無い質問からスタート。目前のお客

さんの視線を感じつつ、表現力がない事に自己嫌悪。神山アナウンサーのアドリブに対応する事で、精いっぱい数分間でした。

翌日、神山アナウンサーからお礼のメールが届きました！番組終了後、神山アナウンサーと名刺交換をさせて頂いた事を覚えていましたが、その細やかな気配りにとっても感動しました。

ちょっととした心配りが、人に感動を与える。これから観光のお客さまが増える季節に本当に勉強になる経験となりました。



石井 扶佐子さん

みんなのひろば

本年度も活躍を応援しています。私が所属する絵画クラブでは、会員7人で月2回、絵を描いて楽しんでいます。今年も、中学校の卒業生25名の皆さんにそれぞれ誕生花を描いた小さな絵をプレゼントしました。タノクんのスタンプができたというので、喜んだらLINE用ですか…。はがきに押せるスタンプかと思ったのにザンネン！

上村 牧子(机)

励ましのはがき、ありがとうございます。絵画クラブで描いた絵の投稿も楽しみにしています。村では本年度、いろいろなタノ君グッズを製作する予定です。完成をお楽しみに(広報)

◆投稿するときの注意…

- ① はがきの表には…住所、氏名、年齢、電話番号を書いてください。ペンネームや匿名での掲載も受け付けます
- ② はがきの裏には…イラストや感想などを書いてください
- ③ 営利・政治的活動を目的としたものや、特定の個人・団体を中傷するものは掲載できません
- ④ 感想など、長い文章の場合、一部添削させていただきます

◆あて先・問い合わせ先：〒0281-8407 田野畑村田野畑143-1 田野畑村役場 政策推進課 (☎34-2111 内線63)

★仕事は？

4月から田野畑村商工会で補助員として働いています。

★趣味は？

野球が趣味です。田野畑の野球チームに入ったので、野球を楽しみたいです。

★理想のタイプは？

しっかり者で、明るく、元気な人。

★頑張っていることは？

今はとにかく商工会の仕事覚えることが一番です。前任者に追いつけるように頑張っています。

★最後に一言お願いします！

まだまだ分からない事ばかりですが、一生懸命頑張ります。村の事も知っていきたくので、見掛けたら気軽に声を掛けていただけたらうれしいです。



松場 洸太郎さん(22)＝野田村＝

わが家の
アイドル

工藤 彩代ちゃん(1歳8カ月)
隼さん・寿子さん＝菅窪＝

お母さんからのひとこと

アンパンマンと風船が大好き。とても活発で、お姉ちゃんにイタズラをしてよく怒られています(笑)

友達に優しく、元気いっぱいに育ってね。

○茶殻を生かして、健康づくり！

手紙などの交換をしている盛岡市内の方から「茶殻を捨てるなんてもったいない」という題名で新聞に投稿した原稿を頂きました。

その方は、野菜の代わりに茶殻を食べるということを習慣的に実行しているそうで、茶殻を食べるようになってから風邪をひかなくなったそうです。早く知っていたら良かったと書いてありました。さらに、茶殻には▼βカロテン▼カテキン▼食物繊維ーなど、驚くほどの栄養素が残っていて、緑黄色野菜を毎日取るうと思うなら、茶殻を一つの選択肢としてお勧めしたいとも書いてありました。食べ方は、飲んでもおいしいが、つくだ煮や酢の物、マヨネーズ和え(これが一番おいしい)にして食べていると紹介されました。

緑茶は、平安時代に中国から日本に伝わったもので、当時は、薬や養生として飲まれていたそうです。「良薬は口に苦し」とは緑茶のことではないかと思えます。皆さんも健康のために実践していることがあれば紹介してください。



村長 石原弘の
村長コラム

44



公式
YouTube



公式
Facebook

